

農業委員会だより



京都府農林水産技術センター畜産センター碓高原牧場(丹後町碓)
春から雪を前にした11月まで牛の放牧がおこなわれ、冬の間は牛舎で過ごしています。

● 目 次 ●

2~3P **農を語る** 「農事組合法人 楽農くらがき」川口 勝彦さん

6P **農業者年金に加入しませんか!**「年金の特徴とメリット」

4P **意見書** 中山市長に意見書を提出しました。

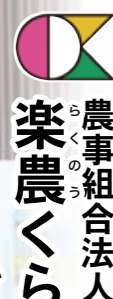
7P **ぼいす 一声** 稲岡 次雄 委員

5P **利用権設定における賃借料のお知らせ**

8P **郷土料理** 体が温まる豆乳鍋

農を語る

最先端の田舎を目指して



代表理事 川口 勝彦さん

かわぐち かつひこ

農事組合法人 楽農くらがき

【略歴】
私の農業歴はまだ10年と駆け出し者です。同時に「奥大野区長」と「国営農地奥大野団地管理組合組合長」も10年間やっています。また、19年前に発足した「農事組合法人楽農くらがき」の代表を3年前に前任者から引き継いで法人経営を担っています。

更に、2年前から多面的機能支払交付金事業の広域化組織大宮町広域協定運営委員会（現在8地区が加入）の代表もしています。

【地域の現状】

奥大野地区は人口798人、322世帯で、農地面積は水田47・2ha、畑12・7ha（水田、畑地も圃場整備完了済）平地農村です。

当地区では25年前に奥大野村づくり委員会が発足し、地域の課題解決に向けて動き出しました。たくさんある地域課題の中でも地域農業の将来も大きな課題でした。

そこで、別組織として奥大野地域農場づくり協議会を立ち上げその課題解決に向けて検討を始めました。そういった中、農事組合法人楽農くらがき（くらがきとは、当地区が西暦135年の時代に丹

波国丹波郡倉垣庄（くらがきのしょう）と定められ、以来その名称が地域に定着したことが由来）が発足し、新しい農業を行う担い手としての役割を担うこととなりました。

宮町広域協定運営委員会を設立しました。今年は、3地区が加わり8地区で運営しています。各地区から事務費を負担していただき、職員を1名雇用し、各地区の事務軽減を図っています。

【地域農業の課題】

当地区も農家の減少に伴い谷地



田や一般畑地の荒地化と農道、水路といった農業用施設の管理不足が目立ってきました。また、個人完結型の農家がほとんどで、なおかつ水田の水稲作と国営農地の畑地栽培という地域の特殊性もあり、集落に目を向けた集落営農の取り組みができていませんでした。

【地域農業の課題解決への取り組み】

まず取り組んだのは、区長として地区の総合計画を策定し、その

中に今後の地域農業の将来像の必要性を明記しました。その総合計画に基づき奥大野京力農場プランの策定（日25当初、日29第1回見直し）を行ない、次いで、倉垣集落農場経営推進プロジェクト計画を作成し、5年間の目標や数値目標として①農地中間管理機構を活用した農地の流動化、集積化（水田30ha、畑地12ha）、②農業就業状況（集落内組織法人3法人、中核的担い手9組織等）行動指針、工程表を定めました。そのプロジェクト計画に基づき、まず地権者と耕作者から同意を得て、奥大野農用地等利用改善組合設立と農地中間管理事業に取り組み、水田74%、国営畑地100%の契約を完了しました。この事業は、現在も継続して地権者と耕作者に理解を得ながら同意を得る努力をしています。

また、こういった取り組みと並行して地域の中核的法人を育成すべく毎年農閑期の11月から翌年の3月まで月2回ペースで中小企業経営実務冬季集中セミナーを出入り自由なプラットフォームとして開催しています。私もそのセミナーで学んだ成果を活かして農事組合法人楽農くらがきを引き継いでから自前のライスセンターや米倉庫をJAから融資を受けて設置することができました。その結果、水稲栽培面積が14haから80ha、受益面積も0から6.5haに拡大し、収益

向上を図っています。また、倉垣しあわせ米を法人のオリジナルブランドとして定着させ、もち米と米粉も商品化して収益向上を目指しています。

更に、法人の基本理念に奥大野から遊休地を出さないとの方針のもと、規模拡大の大半が遊休地を活用したもので、その結果地域から谷地田の一部を除き遊休地が見られなくなってきました。

また、女性5人で立ち上げた「株式会社自然耕房あおき」もこのセミナーで経営基盤の強化を図っています。

私が法人経営を引き継いでから大宮南小学校の5年生に田植えから稲刈り、糶摺りをしてお米になるまでを毎年体験してもらって、子供たちの人間力強化に寄与したいと願っています。今年も、新型コロナウイルス感染症予防のため体験はできませんでしたが、質問に答える形で講師を務めさせていただきました。

奥大野農用地等利用改善組合ができたことで離農後の調整・受け皿や有害鳥獣防除施設の要望組織として機能するようになりまし

【今後の展望】

私たちの法人や「株式会社自然耕房あおき」もまだ小さな中小企業であり、大きなことは言えませんが地域の限られた農地の中で高収益の農産物を生産、販売し、当面地域内の農業者で1億円の売り上げを目指して行きたいと考えています。

また、私たちの法人では今年から地産地消の拡大を図るために地域の方にお米の販売予約を募り130袋の予約申し込みがありました。初めての取り組みで不安でしたが、都会へ出ている家族に送ってやりたいなど評判も良く、今後も継続してシェア拡大を目指して行きたいです。

さらに、私たちの法人の構成員は21名いますが、多種多様な職業経験者です。一人ではしんどい農業でも力を合わせれば強力な仕事ができます。私は、組合員加入については誰でもウエルカムで興味のある人を迎え入れて楽しく、儲かる農業を目指していきたいです。

大宮町では、京力農場プランが

各地区で順次策定され、奥大野地区と同じように農用地利用改善組合の設置や農地中間管理事業の推進によって利用権設定が拡大し、担い手に農地の利用集積が図られて遊休地の解消と担い手の経営基盤強化を目指しています。また、これまで紹介してきたように様々な広域的な取り組みが進んでおり、農業委員会大宮地区定例会で大宮区長会と大宮町広域協定運営委員会の代表者が参加し、京力農場プランの策定やその後の取り組み、更には遊休地の解消活動など今までになかった農業委員会が地域と一緒に農地開発の規制と地域農業活性化の取り組みがスタートしました。この仕組みが上り下り機能すれば、この取り組みモデルを市内各町へと展開を目指したいと思っています。

最後に、私は農家も一般の中小企業と考えているので、中小企業経営実務冬季集中セミナーを通じて「商品を、お客様に、販売して、儲ける」当たり前のことですが、これができたら経営は継続すると勉強させてもらっているのです。私のこの文章を読んで共鳴された方は一度このセミナーを覗きにきていただき、仲間になれたら夢は計画に変わると思っています。

文／川口勝彦さん

情報

利用権設定における賃借料のお知らせ

平成31年1月から令和元年12月までに締結(公告)された賃借権における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりとなっております。

この賃借料情報はあくまで目安です。貸し手と借り手が十分に話し合い、お互いが納得できる額で設定して下さい。



1 田(水稲)の部

(単位:円)

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	筆数	備考
峰山町	7,000	20,000	1,500	155	
大宮町	7,200	16,000	2,900	82	
網野町	10,400	17,300	2,400	57	
丹後町	6,300	12,500	1,800	183	
弥栄町	8,400	11,700	5,000	69	
久美浜町	7,400	17,500	800	300	
(参考)京丹後市平均	7,700			846	

2 畑の部

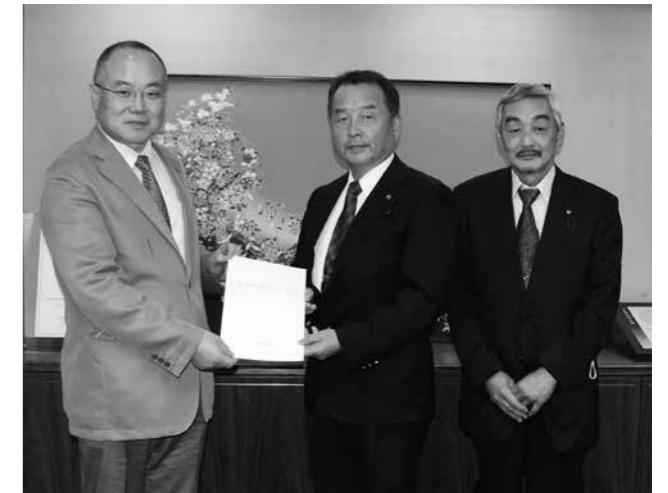
(単位:円)

締結(公告)された地域名	平均額	最高額	最低額	筆数	備考
峰山町	10,300	15,000	1,700	23	一般畑・国営農地
大宮町	10,000	10,000	10,000	169	国営農地
網野町	16,200	40,300	5,000	38	一般畑・国営農地
丹後町	15,000	15,000	15,000	8	国営農地
弥栄町	15,200	20,000	15,000	110	国営農地
久美浜町	13,900	17,000	5,200	219	一般畑・国営農地
(参考)京丹後市平均	13,400			567	

※ 農業委員会では、契約中で終期を迎える利用権の設定に係る終期通知書を耕作者に送付しています。お手元に通知書が届きましたら、引き続き利用権設定の更新手続きをお願いします。また、契約をされずに耕作されている農地がありましたら、利用権の設定をされるよう手続きをお願いします。

中山市長に意見書を提出しました!

農業委員会は、令和2年10月29日、中山市長に「農地等の利用の最適化の推進に関する施策に関する意見書」を提出しました。意見書は、農業が抱える問題を解決し、農業者が将来を見据え、持続的に農業経営が行えるよう、京丹後市が取り組むべく必要性を述べ、特段の措置を講じていただくよう提出しています。



中山市長 梅田会長 吉岡職務代理

1. 新型コロナウイルス感染症に係る支援対策について

今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるなか、本市の農業への影響を早急に把握し、農業者が安心して農業経営を継続できるよう施策を講じること。

- (1) 販路開拓の取組に対する支援
- (2) 事業の継続・転換のための機械・設備の導入に対する支援

2. 京力農場プランの実質化と地域支援について

京力農場プランの実質化については、市が進めている町づくりと連携した取り組みとなるよう、関係部局との協力体制を整備し積極的な推進を図ること。



- (1) 地域の中核的担い手等に対する農業用機械更新時の支援
- (2) 水田版の丹後農業実践型学舎の創設
- (3) 集落営農の組織化と法人化の推進
- (4) 農道・水路法面の除草管理に対する地域支援
- (5) 市外からの新規就農者の積極的な受け入れの推進

- (6) 市内農業後継者の経営継承に対する支援
- (7) 農地中間管理機構を活用した利用権設定の推進
- (8) 地域への府営ほ場整備事業等の土地改良事業の周知
- (9) 取り組みやすい簡易な小規模基盤整備(畦畔除去等)補助事業制度の創設

3. 京丹後市産農産物の認知度の向上について

新たな流通体制の強化や販路開拓を早期に実現するとともに、観光等の異分野との連携強化においても積極的に推し進め、市内農産物の知名度の強化とブランド力の向上を図る仕組みづくりを構築すること。

- (1) 市内農産物を活用したふるさと納税返礼品の充実
- (2) 農業者への地域商社支援事業のPR
- (3) ご当地米応援登録制度の拡充
- (4) コシヒカリに代わる新品種の普及推進

4. 野生鳥獣被害対策について

防護柵等設置事業の計画的実施による地元負担の軽減と、捕獲個体の埋設処理支援事業の拡充及び捕獲個体処理施設の継続検討を進めること。

5. 実施体制の強化について

各種施策を実施するため農林部局内の職員体制の強化と、農業委員会事務局職員の定数を満たすこと。



私は若い農家に農地利用の必要性を伝えて行きたいと言う意気込みから、農業委員に立候補し市長より任命していただきました。昨年2年目を迎え、大変責任のある重要な職務であることがわかりました。農業委員の任期は3年ですが、しっかりと任務を務めて行かなければと思っています。

少し、私の遊地区の米作りの現状を述べたいと思います。水稲は約2.5haくらいです。それを9名の農家が耕作しています。そのほ

が耕作しています。そのほとんどが20a以下の兼業農家です。私から見れば、50〜60歳の若い世代です。親から引き継いだ田んぼを頑張って守っており、農道の草刈りや電気柵（共同）の設置作業も率先して行ってきていますので、今後も遊の農地は彼らにより守られて行くでしょう。

農業委員

稲岡次雄

(79歳)

おいしいお米を作りましょう

(担当地区) 網野町島津・仲禅寺掛津遊・三津

いるような、時代遅れの米作りです。よく人から何でそんなにしているのかとよく言われますが、私には楽しく、元気の素なのです。取れた米は我家の1年分を残して後は子供達や親戚にあげています。皆が喜んでくれますので今後も頑張っておきたいと思っています。販売はしていませんので大赤字です。近年丹後も高齢化により年々耕作する人が少なくなり、荒れた田んぼがあちこちで見られ、寂しい思いがしますが丹後地方は大きな自然災害も少なく、農業をするには適している所だと思います。丹後は米作りの発祥の地といわれています。今後、若い世代の人達が一人でも多く農業に関心を持ち、携わってもらえたらと願っています。



全国農業新聞を購読してみませんか？



全国農業新聞は公的機関である農業委員会系統組織が発行する週刊の農業総合専門紙です。「週刊」ということから日々の報道には限界がありますが、むしろ週刊の時間を活かし、大切な情報をわかりやすくまとめています。

また、多くの読者の皆様に満足して頂けるよう、家族全員が楽しめる記事も充実しています。さらに、全国47都道府県にある支局の充実により、地域の元気で特徴ある面白い話題や地域独自のイベント情報などの提供に努めています。

購読の申込みは京丹後市農業委員会へお気軽に連絡ください。
週刊 金曜日発行 月700円、年8,400円(消費税込み)

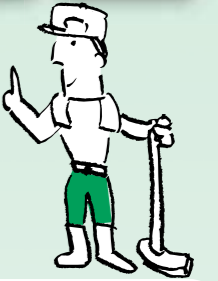
農業者年金に加入しませんか！

農業者年金の特徴とメリット

～農業者年金に加入し安心して豊かな老後を～

農業者年金について

農業者年金制度は農業者のための年金制度で、農業者の老後生活の安定と、保険料の助成を通じて担い手を確保・育成するという目的を持った政策年金です。



農業者年金の特徴

農業者年金の加入資格

20歳以上 60歳未満の国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する方。



加入と脱退は自由

加入も脱退も自由であり、脱退された場合、それまでに加入者が支払った保険料と年金裁定までの間の運用益は、加入期間にかかわらず年金として支給されます。

農業者年金に加入する場合2つの種類があります

保険料補助を受けない「通常加入」と、保険料補助を受ける「政策支援加入」があります。



農業者年金のメリット

1 少子高齢化に強い年金です

農業者年金は、自分が積み立てた保険料とその運用実績により、将来受け取る年金額が決まる「積立方式・確定拠出型」の年金です。この「積立方式・確定拠出型」の年金は、保険料を支払っている方や年金を受給している方の数が増減したとしても、その影響を受けない財政的に安定した制度です。

2 保険料の額は自由に決められ、いつでも変更できます

保険料は、月額2万円から6万7千円まで千円単位で自由に選択ができ、農業経営の状況に応じて、いつでも見直すことができます。



3 終身年金で80歳までの保証付きです

年金は65歳から生涯支給されます。仮に80歳までに亡くなられた場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取るはずであった農業者老齢年金が、死亡一時金として遺族に支給されます。

4 社会保険料控除など税制上の優遇措置があり、所得税等の節税につながります

支払った保険料は、全額(年額12万円から80万4千円)が社会保険料控除の対象となり、保険料などの年金資産に対する運用益も非課税です。また将来受け取る年金は、公的年金等控除の対象となり、65歳以上であれば、公的年金等の合計額が110万円までは全額非課税となります。

5 認定農業者・認定就農者等の担い手には、保険料の国庫補助があります

認定農業者・認定就農者で青色申告等の一定の条件を満たす担い手農業者の方は政策支援の対象となり、基本となる保険料(2万円)のうち、国から保険料助成(月額6千円から1万円)が受けられます。保険料助成を受けるには、60歳までに保険料納付期間が20年見込まれることや、必要経費控除後の農業所得が900万円以下であること等の要件を満たす必要があります。

※詳しくは農業委員会またはJA、あるいは農業者年金基金へお問い合わせください。



郷土料理
豆乳鍋

【材料】 3〜4人分

- ① 豆乳……………500cc
- こぶだし……………1000cc
- にんにく……………1片
- しょうが……………1片
- みりん……………大さじ1〜2
- 味噌……………大さじ1〜2
- 練りごま……………大さじ1〜2
- バター……………20g
- 塩……………少々

- ② きのこと類
- 豆腐
- 白菜
- 人参
- その他好みの冬野菜
- 魚・豚・鶏・肉だんご等々
- ごはん
- チーズ
- お好みで



【作り方】

1. お鍋に①の材料を入れて塩で味を調え②の具材を加え煮る。
 (注)豆乳が入っているので強火は避ける。
2. 残り汁にごはんを入れ火にかけ、最後にチーズをのせてリゾットに！



青木 美恵 委員

